

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
機械システム工学科	1年	前期	2	必修	宮本 泰行	機械製作実習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)機械材料製造企業における勤務経験を有するパステル工房スタッフの協力を得て行う授業
機械システム工学科	1年	後期	2	選択	岡村 茂樹	機構学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)重工メーカーで機械構造設計の実務に携わった経験を活かした授業
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	大嶋 元啓	自動車工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)自動車製造企業における勤務経験を活かした授業
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	岡村 茂樹	CAD/CAM	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)重工メーカーでCAD等による設計製造の実務に携わった経験を活かした授業
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	坂村 芳孝	インターンシップA (機械システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は、約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
機械システム工学科	3年	前期	1	選択	坂村 芳孝	インターンシップB (機械システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。
機械システム工学科	3年	後期	2	選択	坂村 芳孝	航空機概論	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)航空機製造企業における勤務経験(戸田客員教授)を活かした授業

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
機械システム工学科	4年	前期	2	必修	畠山 友行	機械システム工学特別講義	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等から講師を招いて行う授業

機械システム工学科 単位数

15

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
知能ロボット工学科	2年	後期	2	選択	前田 幸男	材料加工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目です。)総合電機製造関連企業等で生産技術の研究開発に携わった経験を活かした授業。
知能ロボット工学科	2年	後期	2	選択	増田 寛之	知能ロボット工学特別講義1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)学外の各種研究機関の研究者や企業人を招いたオムニバス形式の授業である。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	必修	前田 幸男	技術者倫理 (知能ロボット工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目です。)総合電機製造関連企業等で生産技術の研究開発に携わった経験を活かした授業。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	必修	野田 堅太郎	知能ロボット工学実験1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)自動車・電機関連企業で技術開発に携わった経験を活かした実験
知能ロボット工学科	3年	前期	2	選択	本吉 達郎	知能ロボット工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)企業でのロボット開発関連の実務に携わった経験を活かした講義を実施する。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	選択	岩井 学	インターンシップA (知能ロボット工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
知能ロボット工学科	3年	前期	1	選択	岩井 学	インターンシップB (知能ロボット工学科)	(この授業科目は実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	増田 寛之	ロボット創造演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)ロボットの設計、製作、稼働試験などのロボット開発の一連の開発を実践する。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	必修	野田 堅太郎	知能ロボット工学実験2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)電機・電子機器関連企業における勤務経験を活かした実験
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	前田 幸男	マイクロ・ナノ加工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目です。)総合電機製造関連企業等で生産技術の研究開発に携わった経験を活かした授業。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	増田 寛之	企業経営概論 (知能ロボット工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)企業などで活躍されている方々を講師として招聘した授業である。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	増田 寛之	知能ロボット工学特別講義2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)富山県機電工業会の会員企業から、ものづくりの第一線で活躍する技術者を講師として招聘した授業である。

知能ロボット工学科 単位数

23

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
電気電子工学科	1年	後期	2	選択	岩田 栄之	工業数学1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電気電子工学科	1年	後期	2	選択	高屋 智久	線形代数2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で多変量解析応用技術の開発に携わった経験を活かした授業
電気電子工学科	2年	前期	2	選択	岩田 栄之	工業数学3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電気電子工学科	2年	前期	2	選択	畠山 哲夫	電子物性	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電気電子工学科	2年	後期	2	選択	高屋 智久	光波工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で光計測技術開発に携わった経験を活かした授業
電気電子工学科	2年	後期	2	選択	吉河 武文	電子回路1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業である。
電気電子工学科	3年	前期	2	選択	電気電子工学共通	インターンシップA (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
電気電子工学科	3年	前期	1	選択	電気電子工学共通	インターンシップB (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講
電気電子工学科	3年	前期	2	選択	電気電子工学共通	企業経営概論 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業などで活躍されている方々を講師として招聘した授業である。
電気電子工学科	3年	後期	2	必修	松田 敏弘	技術者倫理 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講

電気電子工学科 単位数

19

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
情報システム工学科	1年	前期	2	必修	木下 史也	情報システム工学概論	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
情報システム工学科	2年	後期	2	選択	太田 聡	通信方式	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
情報システム工学科	2年	前期	2	選択	岩本 健嗣	IoTシステムデザイン	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)通信関連企業で技術開発に携わった経験を活かした授業
情報システム工学科	2年	後期	2	選択	岩本 健嗣	プログラミング3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)通信関連企業で技術開発に携わった経験を活かした授業
情報システム工学科	2年	後期	1	選択	岩本 健嗣	プログラミング演習3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)通信関連企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
情報システム工学科	3年	前期	2	選択	情報システム工学共通	インターンシップA (情報システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講
情報システム工学科	3年	前期	1	選択	情報システム工学共通	インターンシップB (情報システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
情報システム工学科	3年	前期	2	選択	情報システム工学科共 通	企業経営概論 (情報システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業などで活躍されている方々を講師として招聘した授業である。
情報システム工学科	3年	後期	2	必修	松田 敏弘	技術者倫理 (情報システム工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 ※令和2年度新設の学科であり、完成年度(令和5年度)までの設置計画に基づいて授業科目を開講

情報システム工学科 単位数

16



富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
電子・情報工学科	1年	後期	2	選択	岩田 栄之	工業数学1 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 ※令和元年度をもって学生の募集を停止しており、再履修の場合、電気電子工学科で開講する本科目を履修するもの
電子・情報工学科	2年	前期	2	選択	岩田 栄之	工業数学3 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 ※令和元年度をもって学生の募集を停止しており、再履修の場合には電気電子工学科で開講する本科目を履修するもの
電子・情報工学科	2年	前期	2	選択	畠山 哲夫	電子物性 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 ※令和元年度をもって学生の募集を停止しており、再履修の場合には電気電子工学科で開講する本科目を履修するもの
電子・情報工学科	2年	後期	2	選択	吉河 武文	電子回路1 (電気電子工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業である。 ※令和元年度をもって学生の募集を停止しており、再履修の場合には電気電子工学科で開講する本科目を履修するもの
電子・情報工学科	2年	後期	2	選択	吉河 武文	電子回路2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目である。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業である。 ※令和元年度をもって学生の募集を停止しているもの。当該科目について、令和3年度は再履修クラスのみ開講
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	岩本 健嗣	オペレーティングシステムとデータベース論	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)通信関連企業で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	岩本 健嗣	ユビキタス通信工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)通信関連企業で技術開発に携わった経験を活かした授業

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	岩田 栄之	半導体素子工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	唐山 英明	生体情報工学	企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業 この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	吉河 武文	インターンシップA (電子・情報工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
電子・情報工学科	3年	前期	1	選択	吉河 武文	インターンシップB (電子・情報工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	松田 敏弘	集積回路工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	太田 聡	大規模通信システム工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	岩本 健嗣	プログラミング3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 通信関連企業で技術開発に携わった経験を活かした授業

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
電子・情報工学科	3年	後期	1	選択	岩本 健嗣	プログラミング演習3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 通信関連企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業

電子・情報工学科 単位数

28

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
環境・社会基盤工学科	1年	後期	2	選択	立田 真文	資源循環工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)環境・資源循環・廃棄物処理の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	前期	2	選択	伊藤 始	環境材料学 (環境・社会基盤工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)建設関連企業でコンクリートの実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	前期	2	必修	古谷 元	土質力学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で調査・解析業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	後期	1	選択	脇坂 暢	資源循環工学実験実習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)環境・資源循環・廃棄物処理の実務に携わった経験を活かした実習
環境・社会基盤工学科	2年	後期	2	選択	内田 慎哉	構造力学2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業で社会基盤施設の施工の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	前期	1	選択	古谷 元	環境材料実験	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)建設関連企業でコンクリートの実務に携わった経験を活かした授業、企業等で調査・試験業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	内田 慎哉	社会基盤メンテナンス工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業で社会基盤施設の施工の実務に携わった経験を活かした授業

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	川上 智規	大気環境管理	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	古谷 元	インターンシップA (環境・社会基盤工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は、約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
環境・社会基盤工学科	3年	前期	1	選択	古谷 元	インターンシップB (環境・社会基盤工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。
環境・社会基盤工学科	3年	後期	2	選択	古谷 元	土木施工管理	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で工程管理業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	後期	1	選択	伊藤 始	構造設計演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 建設関連企業で設計支援の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	後期	2	選択	環境・社会基盤工学共通	企業経営概論 (環境・社会基盤工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等から講師を招いて行う。

環境・社会基盤工学科 単位数

22

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
生物工学科	2年	前期	2	選択	加藤 康夫	植物工学1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業(新日本製鐵株式会社)での創薬に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	2年	後期	2	選択	加藤 康夫	生化学3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業(新日本製鐵(株))での酵素応用および創薬に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	2年	後期	2	選択	大島 拓	ゲノム工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬会社での微生物を用いた研究の実務経験を生かした授業を行う
生物工学科	3年	前期	2	必修	竹内 勝信	技術者倫理 (生物工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等から講師を招いて行う。
生物工学科	3年	前期	2	選択	鎌倉 昌樹	食品生理学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業(ポーラ化成工業株式会社)での肌科学に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	3年	前期	2	選択	戸田 弘	インターンシップA (生物工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
生物工学科	3年	前期	1	選択	戸田 弘	インターンシップB (生物工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
生物工学科	3年	後期	2	選択	浅野 泰久	酵素有機化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)財団法人相模中央化学研究所での酵素開発と産業利用に関する研究の実務経験を活かした授業
生物工学科	3年	後期	2	選択	奥 直也	生体高分子化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)飲料メーカーでの食品成分に関する研究の実務経験を活かした授業を行う。

生物工学科 単位数

17

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
医薬品工学科	2年	前期	2	選択	長井 良憲	病原微生物学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)医師として感染症の診療に携わった経験を活かした授業
医薬品工学科	2年	前期	2	必修	大坂 一生	分析化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)化学分析業務や分析機器保守を行う技術系職員の経験をいかした講義
医薬品工学科	2年	後期	2	選択	大坂 一生	物理化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)化学分析業務や分析機器保守を行う技術系職員の経験をいかした講義
医薬品工学科	2年	後期	1	必修	大坂 一生	医薬品工学実験1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)化学分析業務や分析機器保守を行う技術系職員の経験をいかした実習
医薬品工学科	2年	後期	2	選択	長井 良憲	免疫学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)医師として免疫異常疾患の診療に携わった経験を活かした授業
医薬品工学科	2年	後期	2	選択	竹井 敏	医薬品材料工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)化学関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	村上 達也	医薬品工学実験3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬(村上)、化学(竹井)関連企業における勤務経験を活かした実験



富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
医薬品工学科	3年	後期	1	必修	長井 良憲	医薬品工学実験5	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 医師として診療に携わった経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	米田 英伸	医薬品工学実験7	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬・化学関連企業に勤務、あるいは医師としての診療経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	前期	2	選択	村上 達也	製剤工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	前期	1	選択	村上 達也	生化学演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬関連企業における勤務経験を活かした演習
医薬品工学科	3年	前期	2	必修	竹井 敏	技術者倫理 (医薬品工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 化学関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	前期	2	選択	竹井 敏	インターンシップA (医薬品工学科)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
医薬品工学科	3年	前期	1	選択	竹井 敏	インターンシップB (医薬品工学科)	(この授業科目は、実務経験おある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 学生は約1週間、企業において実践的な職場体験をする。

富山県立大学 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当 学年	開講 学期	単位 数	単位 区分	代表教員名	講義名称	履修上の注意事項や学習上の助言
医薬品工学科	3年	後期	2	選択	村上 達也	薬物送達学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	後期	2	選択	長井 良憲	再生医療工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)医師として難治性疾患の診療に携わった経験を活かした授業

医薬品工学科 単位数

26